

徳富ダム建設工事共同事業者連携会議（第8回） 議事要旨

日 時 平成21年3月3日（火） 13:30～14:00

場 所 札幌第1合同庁舎 地下1階東側共用会議室

出席者

◎共同事業者

○河川総合開発事業

北海道建設部土木局河川課	参事	内田	重巳
北海道札幌土木現業所事業部	部長	土栄	正人

○国営かんがい排水事業

北海道開発局農業水産部農業水利課	課長	板倉	純
北海道開発局札幌開発建設部 農業開発課第1課	課長	濱口	大志
北海道開発局札幌開発建設部 樺戸農業開発事業所	所長	奥山	昭雄

○水道事業

西空知広域水道企業団	事務局長	平	幹夫
------------	------	---	----

◎道関係部局

北海道農政部農村振興局農村計画課（欠席）	参事	佐々木	厚仁
	（代理）主幹	金澤	寛
北海道環境生活部環境局環境保全課	参事	小林	徹也

◎地元自治体

月形町産業課	（欠席）課長	金澤	寛
	（代理）係長	小蕎	孝之
浦臼町建設課	（欠席）課長	横関	哲
	（代理）主幹	宮本	英史
新十津川町建設課	課長	岩井	良道
雨竜町産業建設課	課長	野村	隆男

【議事録要旨】

開会 〔札幌開発建設部 樺戸農業開発事業所前川副長〕

予定の時刻となりましたので、ただ今から第8回徳富ダム建設工事共同事業者連携会議を開催いたします。

私は、運営事務局の札幌開発建設部樺戸農業開発事業所副長の前川と申します。よろしく申し上げます。議事次第に従って進めさせていただきます。

それでは、当連携者会議の座長であります北海道開発局札幌開発建設部農業開発第1課濱口課長の進行により会議を進めさせていただきたいと思っております。

濱口課長よろしく申し上げます。

- 1 徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 座長挨拶
（北海道開発局 札幌開発建設部 濱口農業開発第1課長）

[挨拶概要]

この徳富ダム建設工事共同事業者連携会議は、徳富ダムにおける共同事業の実施に関する事項において、情報交換・精査検証並びに相互調整を行い、事業の円滑な推進を図ることを目的に、平成18年4月を第1回とし今回で第8回目の開催となっております。

今回の連携会議では、平成21年度の実施計画概要、事業に関連した地元地域の動静について情報交換並びに調整を行いたいと考えています。

なお本会議における情報公開については、従来と同様に会議が行政機関のみの参集でございますので、会議自体は非公開として扱わせていただきますが、議事内容・配布資料につきましては、札幌開発建設部のホームページを始め、共同事業者のホームページからリンクする他、関係自治体の方へ情報公開に努めたいと考えてますので、よろしく願いいたします。

2 徳富ダム建設工事共同事業者連携会議 出席者紹介

3 共同事業者相互の調整

(1)平成21年度 実施計画概要

○河川総合開発事業

- 平成20年度は、管理設備の内通信設備・ダム制御システムの製作に着手しており平成21年度にはシステムの設置工のほか警報設備・高圧受電設備工事・ダム管理事務所建築工事を実施する予定です。調査委託業務では水文調査及び資料整理や試験湛水に向けた基本設計会議資料等の作成を行う予定です。平成21年度の共同事業費は、本体工事・各種調査設計費等に係る約36.6億円を計上しており、そのうち約15.4億円が治水事業者負担となっております。

[…平成21年度 実施計画概要へ〔資料-P1,2〕](#)

○国営かんがい排水事業

- 徳富ダムを含む農業用排水施設の整備を行う、国営かんがい排水事業樺戸（二期）地区は、平成3年度に着手し、平成22年度完了に向けて事業を進めております。平成21年度徳富ダム及び農業用排水施設の整備のために約100億円を計上しており、工事概要は以下の通りで、概ねの進捗率（事業費ベース）は89%です。又、平成22年2月から徳富ダムの試験湛水を実施する予定です。

徳富ダム 基礎処理工、天端橋梁、閉塞工、試験湛水	1式
取水施設工	1式
付替道路	L = 0.2 km
徳富ダム注水工	L = 5 km
新十津川ダム	—
総富地頭首工	1式
総富地注水工	L = 2 km
下徳富第2排水機場	—

このうち、共同事業として徳富ダムの基礎処理、天端橋梁、閉塞工と各種調査及び設計費として約36.6億円を計上しており、そのうち約20.8億円がかんがい事業者負担となっております。

[…平成21年度 実施計画概要へ〔資料-P1,3,4〕](#)

○水道事業

- ・ 西空知広域水道事業は、平成7年に事業認可を受けて、平成22年度までの工期で第4次拡張事業を実施していますが、平成20年度までに第4次拡張事業に係る水道施設工事は完了しました。

平成21年度のダムの共同事業費のうち水道事業者負担は約0.4億円です。

[…平成21年度 実施計画概要へ〔資料-P1,5〕](#)

(2) 事業に関連した地元地域の動静について

①月形町

- ・ 関連事業についてですが、浦臼町の一部を含む札比内北側の札豊地区は、道営土地改良事業で農業用排水路・区画整理・暗渠・客土の整備を行い、農地集積による経営規模拡大と農業生産性の向上を図るものとし、平成25年度の完成を予定しています。
- ・ 地域活動として、町議会・町職員・各団体等多数の町民が徳富ダムの視察を行いました。また、小学校で農業用水や徳富ダムについての学習会を実施するなど、ダム事業の必要性をPRしています。
- ・ 平成20年の農産物の作況についてですが、水稻は前年より荷受量が多く、収量・品質ともに良好でした。花きの出荷量は平年並みでしたが、出荷時期の競合、経済状況の悪化などで需要が低迷し、平均単価が下がった結果になりました。果菜類の収量は、平年より少ないものの、平均単価は安定し平年並みでした。
- ・ 雪の状況ですが、現在の積雪量は84cmで昨年の7割程度ですが、今後の降雪量にもよりますが、今年はダム等の水不足により、農作物に支障が生じることが予想されます。地域としてダムの早期完成を望む所です。

②浦臼町

- ・ 浦臼町といたしましては、前回9月会議より大きな情勢変化はありませんので、『浦臼町における水稻の収穫量』と『雪の状況』について報告いたします。
- ・ 『水稻の収穫量』につきましては、天候に恵まれ、生育も順調に推移したことから、全国平均の作況指数102、北海道平均の106も上回る107となり、豊穰の秋となりました。
- ・ 『雪の状況』につきましては、2月24日現在の積雪深は2月の降雪の影響により96cmと、昨年同様の97cmとほぼ並びましたが、過去平均は150cm程度で、3年連続の暖冬傾向となっており、引き続き水不足が懸念されることから、徳富ダムによる農業用水の安定確保に強く期待しております。

③新十津川町

新十津川町といたしまして、『情報公開』、『雪の状況』、『関連事業』などについて述べたいと思います。

- ・ まず情報公開ですが、第7回連携会議については、従前同様、町のホームページ、広報誌及び役場建設課窓口に縦覧し、周知に努めております。
- ・ 雪の状況ですが、3月3日現在の積雪深は84cmで降雪量は580cmで

す。前年同日比較して積雪深は同じ、降雪量は28cm少ない状況です。過去5カ年の平均と比較しても、小雪傾向となっています。

- ・ 関連事業につきましては、道営事業として経営体、農地集積加速化、かん排事業など、新規3地区を含む14地区を実施の予定であります。
- ・ 最後に平成20年のダム見学ですが、5月21日～10月31日の期間で、50団体、1,156人でございます。

④雨竜町

- ・ まず国営樺戸（二期）地区に関連する事業としては、国営農地再編整備事業雨竜暑寒地区が、昨年末、平成21年度からの新規調査地区として国の予算内示を受けました。早々、今年に入って、促進期成会を中心に各地区説明会を開催し、調査スケジュール、区画計画の検討方向などについて、札幌開発建設部の指導を得ながら、本調査に向けての準備を進めているところです。
又、道営農地基盤整備事業では、平成21年度から新たになる「農地集積加速化等基盤整備事業」2地区の事業実施が内定しており、合わせて、継続地区3地区の事業実施を行っているところです。
- ・ 徳富ダム見学については、平成20年度、14団体340人でございます。見学者からは、施設完成後のダム満水状態も見学したいという要望を受けています。

4 質疑応答

Q1: 各町から雪の状況報告がありましたが、雨竜町ではどうでしょうか。

A1: 数字は持ち合わせていませんが、平野部においては平年より多い積雪となっています。

Q2: 平成22年2月からダム試験湛水実施予定と伺いましたが、今後ダム完成までの大まかなスケジュールと試験湛水の概要について伺いたい。

A2: 平成21年9月頃に、農水省実施の国営ダム技術検討委員会及び国交省実施の基本設計会議さらに、河川管理者による一部使用検査を予定しております。年明けの2月から試験湛水を実施した後、完成検査を終えて平成22年度に完成の予定となっております。

試験湛水につきましては、平成22年2月から開始し5月中に試験水位に到達した後、6月下旬に常時満水位に下げる計画であり、関係機関と調整を図っていきたいと思っております。

Q3: ダム管理費の負担費用含めた管理協定の協議調整を願いたい。

A3: ダム管理費用の算定に併せ管理協定について、協議を進めて参りたいと思います。

○とりまとめ〔座長〕

各事業者の平成21年度実施計画概要とここまでの議事の結果、徳富ダム建設工事共同事業者連携会議は、「各事業とも概ね順調に進捗していることを相互に確認できました。また徳富ダム建設にあっては、今後ともコスト縮減に努め早期の完了に向けて事業を着実に進捗する。」ことと致したいと思えます。如何でしょうか。

[一同 異議なし]

ありがとうございました。

5 今後の予定〔事務局より報告〕

次回の連携会議の開催時期は、概算要求時期である8月頃の開催に向けて調整いたします。

情報公開方法についてですが、議事要旨及び配付資料の公開は、連携会議構成員の確認を得て、速やかに施工主体である北海道開発局札幌開発建設部のホームページに掲載し、共同事業者等は、各自のホームページ上に、上記ホームページのリンクを張り付けていただきます。また、関係4町は、広報に上記ホームページのURLを掲載する一方、各役場の掲示版等に議事要旨及び配付資料を掲げてください。国の実施事業所である樺戸農業開発事業所においても希望者に資料を配付する体制を整えることとしたいと思っております。

6 その他〔座長〕

提案など何かございませんか。

――特になしの声――

それでは、以上を持ちまして第8回徳富ダム建設工事共同事業者連携会議を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

以上